

スマ見えCAM

GS-SMC010

Wi-Fi対応ネットワークカメラ



※android ver.9以降はアプリが対応していない為、サポートしておりません。ご了承ください。



最新マニュアルはこちらまで
http://www.glanshield.com/gs_manual/

本製品を正しく安全にご使用いただくために、
この取扱説明書を必ずお読みください。

保証書付き

はじめに

このたびは、「スマ見えCAM」をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

本製品をご利用の前に、本書をよくお読みになり、正しくお取り扱いください。

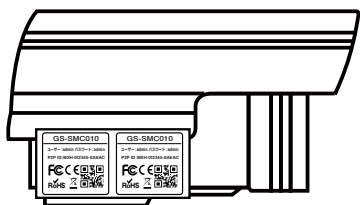
本書は裏表紙に保証書が添付されています。大切に保管してください。

同梱のUIDシールは本製品固有の番号です。無くさないようにしてください。

また番号を他人に見せないように気をつけてください。悪意ある第三者に不正に操作されるおそれがあります。

UIDシールは箱の中に2枚入っています。

※ UIDは本製品(カメラ)の個体番号です。
セットアップに必要ですので、無くさないで保存下さい。



付属 UID シール貼付スペース



セット内容

※付属品の色や形状は写真と異なる場合があります。



- ① カメラ本体
- ② 箱
- ③ フレキシブルブラケット
- ④ 無線LANアンテナ
- ⑤ ブラケット固定用レンズ
- ⑥ 木ネジ、コンクリート用プラグアンカー（※コンクリートドリルが必要です）
- ⑦ ACアダプター
- ⑧ UIDシール×2枚
- ⑨ 取扱説明書(本書) / 保証書(本書裏面)

はじめに・セット内容	1
本製品使用時に必要なもの	3
付属品の取り付け	4
WiFi接続の閲覧アプリ	5
「SumaCAM」の登録	iPhone 6 Android 18
スマートフォンモニター画面	iPhone 7 Android 19
基本の撮影	iPhone Android 8
基本の再生	iPhone Android 9
カメラ設定	iPhone 10 Android 20
アプリ設定	iPhone 11 Android 21
遠隔再生	iPhone 13 Android 23
記録	iPhone 14 Android 24
アラーム	iPhone 15 Android 25
SDカード	iPhone 16 Android 26
カメラ時計 / カメラの削除	iPhone 17 Android 27
こんなときは	28
本製品使用時に必要なもの	29・30

- 本書の内容は、予告なく変更することがあります。
- 本書の無断転載を禁じます。

免責事項

- ・ 本書に記載された製品およびアプリケーションの使用によって発生した損害に対し、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 禁止事項を含め本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 当社が関与していない接続機器、ソフトウェア、アプリケーションやサービスの使用による損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

商標・商標表記について

- ・ Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- ・ iOSはCiscoの米国およびその他の国の登録商標であり、Apple Inc.がライセンスに基づき使用しています。
- ・ iPhoneはApple Inc.の商標です。
- ・ iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- ・ Dropboxは、米国Dropbox, Inc.の商標または登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されているその他、本書に記載されている会社名、製品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。

本製品使用時に必要なもの

※android ver.9以降はアプリが対応していない為、サポートしていません。ご了承ください。

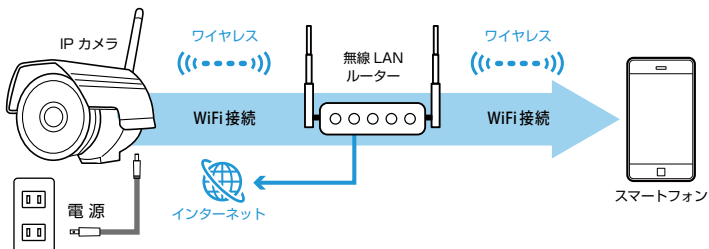
■ iPhone(iOS8以降)または、Android(Android4.4以降)スマートフォン
(Wi-Fi 通信とLTE・4G などインターネット通信ができる機種)

※本製品との使用以外のスマートフォンの操作説明は本書に記載しません。ご不明な点はスマートフォンのメーカーにお問い合わせください。

■無線 LAN ルーター (自宅や設置場所にインターネット環境がありインターネット接続可能な状態のもの)

■無線 LAN ルーターのパスワード(ネットワークキー/セキュリティキー/暗号化キーなど)

※無線 LAN ルーターの説明は本書に記載しません。不明な点は無線 LAN ルーターのメーカーにお問い合わせください。



無線 LAN アクセスポイントについて


お使いの無線 LAN ルーターのアクセスポイント名「○○○○ -A」、「○○○○ -G」や、「○○○○ -A-○○○」、「○○○○ -G-○○○」、等末尾や真中に「A」か「G」の表記があり、一般的に「A」のつくポイント名は 5GHz になり、本製品はその SSID を使用できません。
必ず「G」のつく 2.4GHz のアクセスポイント名を確認してください。

microSDHC カード (別売) のセット

本製品の動画ファイルは microSDHC カードに記録されます。

容量は 4GB ~ 128GB、転送速度は "Speed Class10" 以上を推奨します。



 =Class 10 を表す



SDカード録画をする時は背面のカードスロットへSDカード(別売)をセットしてください。
SDカードが未挿入だとアラーム録画は出来ませんのでご注意ください。

製品仕様

型式	GS-SMC010	使用温度範囲	-10~50℃
商品名	スマ見え CAM	Wi-Fi	IEEE802.11b/g/n
JAN	4580383093012	保存メディア	microSDHC/XC(最大128GB)
解像度	1280×720px 640×352px	電源	5V 2A ACアダプタ(付属)
視野角	水平 約 50° 垂直 約 30°	サイズ	135 × 80 × 75mm
防水	IP66	重量	約 430g (本体のみ)

※仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

各部調整と付属品の取り付け

防水ハウジングの位置調整



上部ネジを回してハウジングをゆるめます。



そのままゆっくりと動かして、位置調整をしてください。



上部のネジを止めて完了。

■ 無線LANアンテナの取り付け



本体後ろのアンテナ端子へアンテナを回しながら付けます。



■ フレキシブルブラケットの取り付け



本体のネジ穴へブラケットを取り付けます。



カメラと電源をつなぐ（屋外接続）

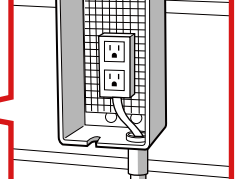
本体からの電源コードと AC アダプターの接続部は必ず防水テープをしっかりと巻いてください。（写真参照）
※ LAN 端子は防水仕様ですが、コケ等の付着を防ぐ為に念のため防水テープでふさいでください。

市販の防水テープ（プチルゴムテープ等の自己融着テープ）をしっかりと巻き付け、ビニールテープで仕上げます。

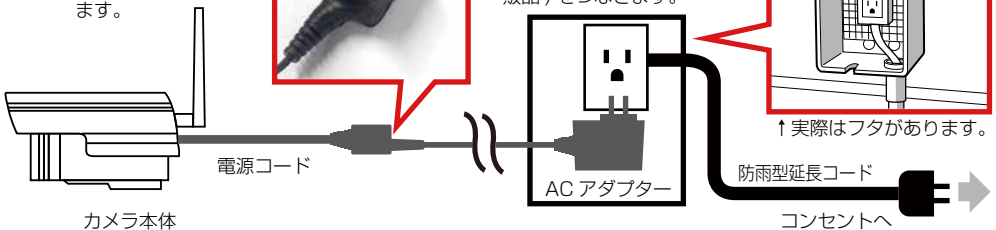


市販のウォールボックスまたは防雨型コンセントボックスを設置し、AC アダプターと防雨型延長コード（市販品）をつなぎます。

ウォールボックスの例



↑実際にはフタがあります。



カメラ本体

電源コード

AC アダプター

防雨型延長コード

コンセントへ

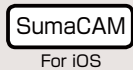
※ウォールボックスの取付は工事業者または電気工事士の有資格者にご依頼ください。

WiFi 接続の閲覧アプリ

アプリのダウンロード

iOS、Androidそれぞれのスマホ見えCAM用アプリ「SumaCAM」は下記より選んでインストールしてください。

【iOS をお使いの方】



QRコードリーダーで
アプリをダウンロード

【Androidをお使いの方】



※android ver.9以降は
アプリが対応していない為、
サポートしておりません。
ご了承ください。

QRコードリーダーで
アプリをダウンロード

iOSとAndroid OSのスマホに
アプリをダウンロードして簡単に使用できます。



アプリの登録からの流れは下記 QR より
分かりやすい動画でご覧になれます。



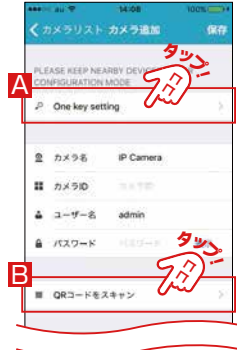
スマホはあらかじめ無線 LAN ルーターに Wi-Fi 接続しておきます。



1 ホームスクリーン



2 「カメラリスト」が選択された状態で、画面右上の「+」マークをタップしてください。



3 「One key setting」もしくは「QRコードをスキャン」を選択してタップ。

セッティング方法 (①、②両方行ってください)

① [One key setting]



Wi-Fiのパスワードを入力して、シール記載のWXHから始まるUIDを選択します。



検索結果にID名のカメラを確認したらタップします。パスワード欄に admin を入力後、右上の保存をタップして設定を保存。



「カメラリスト」への登録が確認できたら、リストをタップして画面を確認。

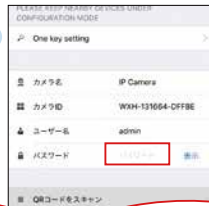
② [QRコードをスキャン]



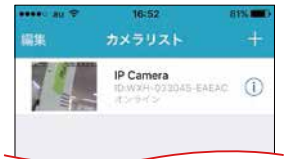
QRコードをスキャンをタップ後、付属QRコードステッカーからコードをスキャン。



ステッカーのUIDと同一のカメラ名を確認したらタップして選択



パスワード欄に admin を入力後、右上の保存をタップして設定を保存。



「カメラリスト」への登録が確認できたら、リストをタップして画面を確認。

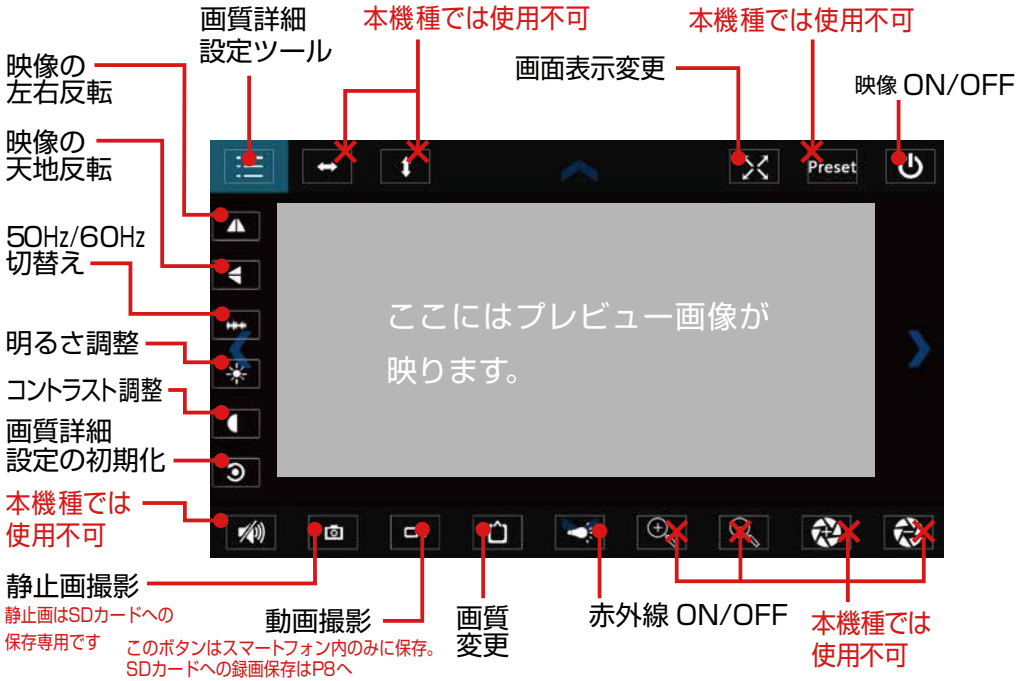
※ 接続時にアラーム音が鳴り、接続成功時に音が止まります。

パスワード「admin」は最初のログイン以降必ず変更してください。P10

検索結果に何も表示されない場合、「カメラ追加」画面に戻り、「QRコードスキャン」を行い、その後右上の保存をタップして保存してください。

接続しないままアラームが止まった時にはリセットボタンを10秒以上長押し後、本体再起動してください。

スマートフォンモニター画面 | 操作アイコンの説明



スマ見え CAM おすすめ機能 | 便利な機能をご紹介します。

画質詳細 設定ツール内

- 映像の左右反転 / 天地反転** 撮影時に左右/天地を反転させての録画が可能です。

- 映像の天地反転** 撮影時に左右/天地を反転させての録画が可能です。

- 50Hz/60Hz** 50Hz：東日本地域の屋内で使用する場合 60Hz：西日本地域の屋内で使用する場合

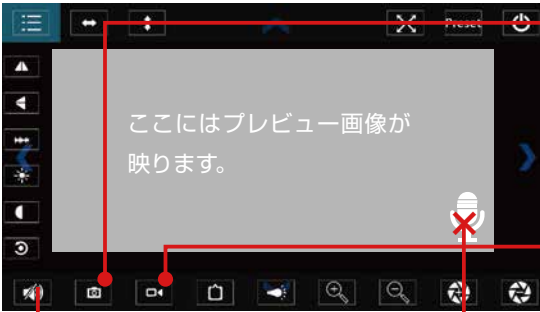
- 明るさ調整 / コントラスト調整** 録画・撮影用の明るさとコントラストの調整ができます。

- 明るさ調整 / コントラスト調整** 録画・撮影用の明るさとコントラストの調整ができます。

メイン画面での撮影

スマホモニター画面上の動画撮影・静止画撮影ボタンを使用しての操作

スマートフォン内にデータを保存しながら録画する



機種では使用不可



静止画撮影

スマホ内でのみデータを保存。

1度タップすると1回シャッターが切れ、静止画が撮影できます。

※この機能はスマホ保存のみになります。



動画撮影

スマホ内でのみデータを保存。

容量的にスマホの負担が大きいため、基本的にSDカード保存を推奨。

アラーム設定とSDカード設定での撮影

SDカード内にデータを保存しながら録画する方法

動体検知録画や、スケジュール録画などを設定し、本体SDカードへ記録する操作

アラーム ← (i) メニューのカメラ設定 ← (≡) メニューのカメラリスト



上書き録画をする場合

ここをオンにすると、スケジュールがアクティブになり、右上の保存をタップするとSDカードへの録画が始まります。

録画時間の分割単位を5~10分内で設定します。

録画設定



ここをオンにすると、カメラ前で動いた物体に感知してスマートフォンへアラームを送り録画開始を知らせます。

動体検知の感度を設定します。


アラーム感知時にSDカード録画をします。ここをオンにしないとSDカードへ録画ができません。

ここで1週間の録画スケジュールを設定することができます。1時間単位の設定が可能。

動体検知設定

スマホ内録画データの再生

スマホモニター画面上の動画・静止画撮影ボタンを使用しての操作

 メニューの録画再生





1 録画再生から日付をクリックすると、スマホに録画されたデータを見る事ができます。

2 サムネイルをタップして、録画画面を確認

SD カード内録画データの再生

カメラ本体内の SD カードに遠隔再生する操作

遠隔再生 ←  メニューの録画再生





1 遠隔再生を選択して、カメラ内のSDカードに録画されたデータを確認します。

2 ルーペをタップして、録画記録を検索。

i カメラ設定 ← → メニューのカメラリスト



「カメラ設定」は「カメラリスト」から該当カメラを探して、右側の **i** アイコンをタップすると、以下の設定画面が出ますので、そちらで各設定をします。



Wi-Fi：無線LAN接続を設定します

ユーザー：

管理者 操作、映像全ての確認と設定が可能
パスワード変更設定

操作者 操作と映像確認のみ、設定不可

閲覧者 映像確認のみの権限

FTP：サポート外機能となります

メール：サポート外機能となります

アラーム：アラーム設定をします ▶▶▶ P15

SDカード：容量、録画、初期化などの設定をします ▶▶▶ P16

カメラ時計：日時設定をします ▶▶▶ P17

カメラを再起動

＜パスワードは最初のログイン以降変更してください。＞

ユーザー → **管理者** → **パスワード**

で簡単に変更できます。変更したパスワードは必ずメモなどでお控えください。

ネットワークカメラはインターネット経由でアクセスできるように設定できます。第三者からの意図しないアクセスによるプライバシーや肖像権の侵害、情報漏えいなどが起こすことを防止するため、必ず初期設定パスワードの変更をしてください（工場出荷時の初期状態は「admin」に設定されています）

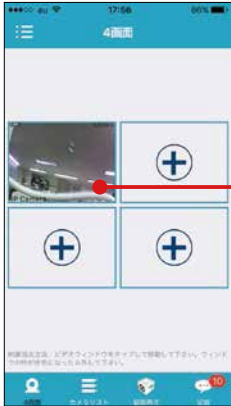
⚠ 注意

ユーザー名も記述の変更だけ出来てしまいますが、

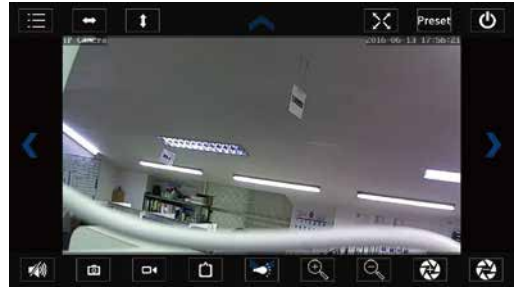
各ユーザー名“admin”“user”“guest”のデフォルト名称を変更しての使用はできません。再ログインできなくなります!!

もし誤って変更した場合は編集→再設定で以前の設定にリカバリーできます。

☰ アプリ設定 ← (人) メニューの4画面



カメラを追加：同じネットワーク上に認識するカメラを4台までサムネイルビューできます。



ダブルタップで個別カメラへ



タップ

モバイルやWiFiデータ使用量を確認できます。

次ページ >>



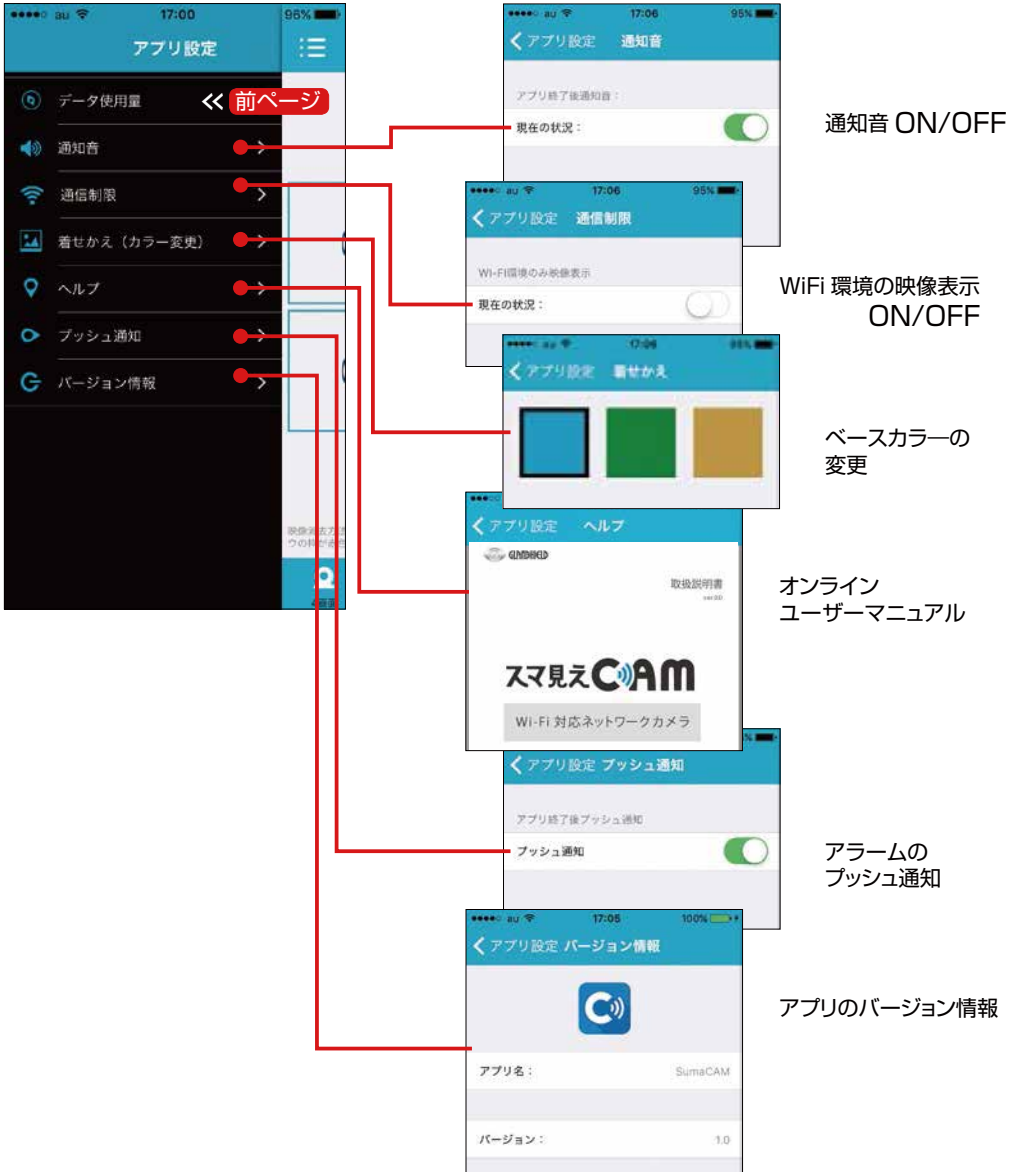
[モバイルネットワーク]



[WiFi]

カメラの映像確認時に使用したデータ量をチェックできます。

☰ アプリ設定 ← ⓘ メニューの4画面 →



遠隔再生 ←  メニューの録画再生

【SDカード内の録画再生】



記録 ←  メニューの 記録 / アラーム履歴



2 該当カメラ
を選択します。



2 動体検知し
た日時の記録が
確認できます。

アラーム ←  メニューのカメラ設定 ←  メニューのカメラリスト



動体検知アラーム ON/OFF

このアラームをオンにすると、下にアラーム時計が出て、スケジュール録画の設定ができます。

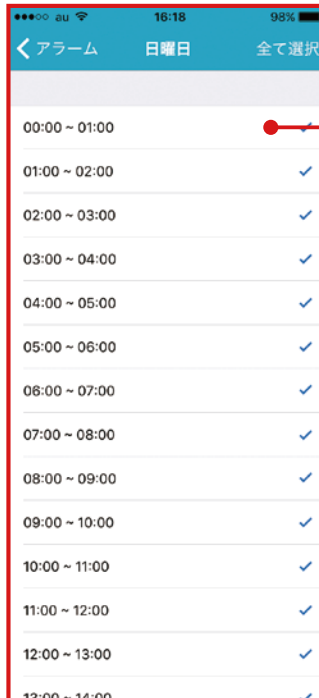
動体検知感度 0～9

被写体に応じて、動体検知の感度調節をします。数値が少ないほど、感度が高くなります。

サポート外機能となります。

アラーム感知時に SDカード録画をします。

アラーム時計設定



曜日をタップするとその日1時間毎に動体検知撮影予約が設定できます。チェックを外した時間は動体検知撮影されません。

SDカード ← ⓘ メニューのカメラ設定 ← ☰ メニューのカメラリスト

The image shows two screenshots of the iPhone camera settings for an SD card. The top screenshot shows the 'SDカード容量' (SD Card Capacity) section with '総容量 (MB)' (Total Capacity) at 7614 MB and '空き容量 (MB)' (Free Space) at 236 MB. Below this is the 'スケジュール録画' (Schedule Recording) section with '上書き' (Overwrite) and 'スケジュール録画' (Schedule Recording) both turned on. The bottom screenshot shows the '録画の長さ (分)' (Recording Length) set to 10 minutes, and a list of days of the week for scheduling. A red box at the bottom contains a warning: '警告: フォーマットするとSDカードの全てのデータが消失されます。' (Warning: Formatting will delete all data on the SD card.) and a button labeled 'SDカードをフォーマット' (Format SD Card).

SD カードの容量

SD カードの空き容量

カード満杯時に自動上書き録画ができます。古いデータから随時上書きされていきます。

あらかじめスケジュール録画の設定ができます。

録画時間を5～15分で設定できます。

曜日をタップするとその日1時間毎に動体検知撮影予約が設定できます。チェックを外した時間は動体検知撮影されません。

SD カードのフォーマットをします、カード内の情報が全て消去されますので、ご注意ください。

カメラ時計 ← (i) カメラ設定 ← (≡) カメラリスト

カメラに設定されている日時を表示します。

現在選択中のタイムゾーン設定

タップ!

NTPサーバ名

NTPサーバへ自動同期して時間設定をします。

サポート外機能となります。

編集 ← (≡) カメラリスト

1. 「カメラリスト」画面左上の「編集」をタップします。
2. 削除したいカメラ名を左にスライドします。
3. 右側に表示される「削除」をタップします。

タップ!

スマホはあらかじめ無線 LAN ルーターに Wi-Fi 接続しておきます。



1 ホームスクリーン



2 「カメラリスト」が選択された状態で、画面右上の「+」マークをタップしてください。



3 「無線追加」もしくは「QRコードをスキャン」を選択してタップ。

セッティング方法 (①、②両方行ってください)

① (One key setting)



「無線追加」を選ぶ。



Wi-Fi のパスワードを入力して、シール記載の WXH から始まる UID を選択し、パスワードに admin を入力します。



「カメラリスト」への登録が確認できたら、保存をタップしてプレビューを確認します。



「カメラリスト」への登録が確認できたら、リストをタップ。

② (QRコードをスキャン)



QRコードをスキャンをタップ後、付属 QRコードステッカーからコードをスキャン。



ステッカーの UID と同一のカメラ名を確認したらタップして選択



パスワード欄に admin を入力後、右上の保存をタップして設定を保存。



「カメラリスト」への登録が確認できたら、リストをタップ。

※ 接続時にアラーム音が鳴り、接続成功時に音が止まります。

パスワード「admin」は最初のログイン以降必ず変更してください。P20

検索結果に何も表示されない場合、「カメラ追加」画面に戻り、「QRコードスキャン」を行い、その後右上の保存をタップして保存してください。
接続しないままアラームが止まった時にはリセットボタンを10秒以上長押し後、本体再起動してください。

カメラ設定 ← (i) リスト右のマークから ← (☰) メニューのカメラリストから



「カメラ設定」は「カメラリスト」から該当カメラを探して、右側の (i) アイコンをタップすると、以下の設定画面が出ますので、そちらで各設定をします。



Wi-Fi：無線LAN接続を設定します

ユーザー：

管理者 操作、映像全ての確認と設定が可能
パスワード変更設定

操作者 操作と映像確認のみ、設定不可

閲覧者 映像確認のみの権限

FTP：サポート外機能となります

メール：サポート外機能となります

アラーム：アラーム設定をします ▶▶▶▶ P25

SDカード：容量、録画、初期化などの設定をします ▶▶▶▶ P26

カメラ時計：日時設定をします ▶▶▶▶ P27

カメラを再起動

〈パスワードは最初のログイン以降変更してください。〉

👤 ユーザー → 管理者 → パスワード

で簡単に変更できます。変更したパスワードは必ずメモなどでお控ください。

ネットワークカメラはインターネット経由でアクセスできるように設定できます。第三者からの意図しないアクセスによるプライバシーや肖像権の侵害、情報漏えいなどが起こすことを防止するため、必ず初期設定パスワードの変更をしてください(工場出荷時の初期状態は「admin」に設定されています)

⚠️ 注意

ユーザー名も記述の変更だけ出来てしまいますが、

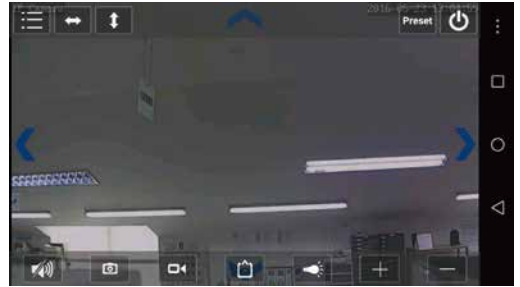
各ユーザー名“admin”“user”“guest”のデフォルト名称を変更しての使用はできません。再ログインできなくなります!!

もし誤って変更した場合は編集→再設定で以前の設定にリカバリーできます。

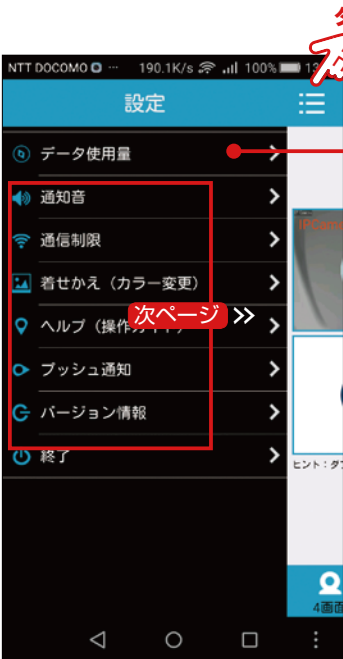
☰ アプリ設定 ← (人) メニューの4画面



カメラを追加：同じネットワーク上に認識するカメラを4台までサムネイルビューできます。



ダブルタップで個別カメラへ



モバイルや WiFi データ使用量を確認できます。



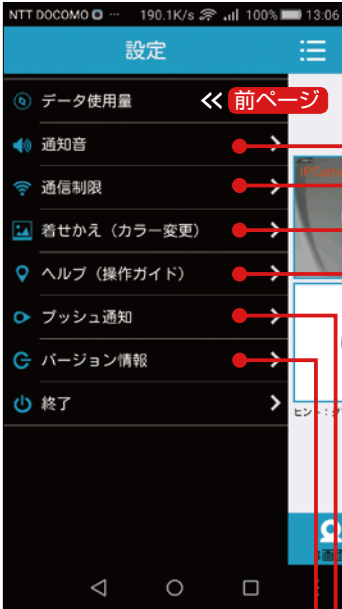
[モバイルネットワーク]



[WiFi]

カメラの映像確認時に使用したデータ量をチェックできます。
[モバイルネットワークと Wifi 別]
画面右上「編集」をタップでデータ量の上限設定が可能です。

設定 ←  メニューの4画面



通知音 ON/OFF



WiFi 環境の映像表示
ON/OFF



ベースカラーの
変更



オンライン
ユーザーマニュアル



アラームの
プッシュ通知



アプリのバージョン情報

遠隔再生 ←  メニューの録画再生

【SDカード内の録画再生】



記録 ←  メニューの 記録 / アラーム履歴



2 該当カメラ
を選択します。



2 動体検知し
た日時の記録が
確認できます。

アラーム ←  メニューのカメラ設定 ←  メニューのカメラリスト



動体検知アラーム ON/OFF

このアラームをオンにすると、下にアラーム時計が出て、スケジュール録画の設定ができます。

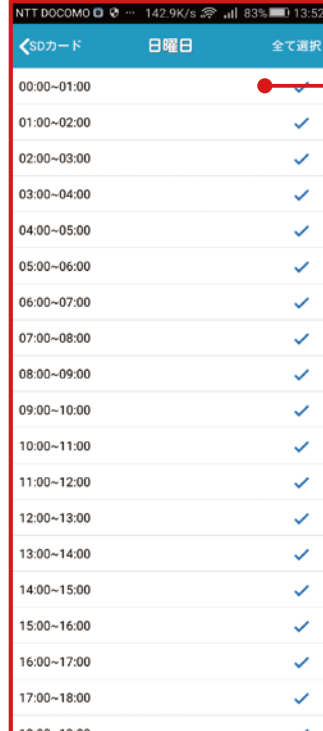
動体検知感度 1 ~ 10

被写体に応じて、動体検知の感度調節をします。数値が少ないほど、感度が高くなります。

サポート外機能となります。

アラーム感知時に SDカード録画をします。

アラーム時計設定



曜日をタップすると、1時間毎に動体検知撮影予約が設定できます。チェックを外した時間は動体検知撮影されません。

SDカード ←  メニューのカメラ設定 ←  メニューのカメラリスト



SD カードの容量

SD カードの空き容量

あらかじめスケジュール録画の設定ができます。



設定が完了したらタップして、保存してください。

録画時間を5～15分で設定できます。

曜日をタップするとその日1時間毎に動体検知撮影予約が設定できます。チェックを外した時間は動体検知撮影されません。

SDカードのフォーマットをします、カード内の情報が全て消去されますので、ご注意ください。

カメラ時計 ← (i) カメラ設定 ← (≡) カメラリスト



NTP サーバ名

NTP サーバへ自動同期して時間設定をします。

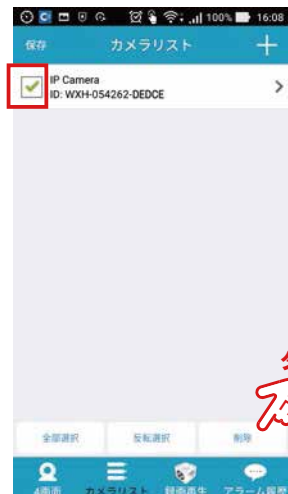
カメラに設定されている日時を表示します。



現在選択中のタイムゾーン設定

編集 ← (≡) カメラリスト

1. 「カメラリスト」画面左上の「編集」をタップします。
2. 削除したいカメラ名の左側にチェックを入れます。
3. 画面右下の「削除」をタップします。

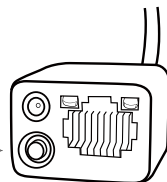


こんなときは

故障とお考えになる前に、ここに書かれている内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認内容・対応など
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードは本体と AC アダプタに正しく接続されていますか？ ●AC アダプタはコンセントに差し込まれていますか？
スマートフォンとカメラが接続できない。	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラはSumaCAMのカメラリストにアップされていますか？ ●無線 LAN ルータはインターネットに繋がる状態ですか？ ●無線 LAN ルータはスマホと接続できますか？ ●無線 LAN ルータのセキュリティパスワードを正確に入力してください。
録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> ●microSDHC カードが正しく装着されているか確認してください。 ●録画設定をもう一度確認してください。
映像がカクカクする。 途切れる。 映像が乱れる。	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品は電波の状態の影響を受けます。一時的な通信の切断、速度低下や画像の乱れは異常ではありませんが、常に悪い状態であれば本製品の場所を変えて見たり、再起動を試してください。 ●本製品以外の Wi-Fi 機器や電子レンジなどの使用を停止してみてください。
プレビュー画面が少し縦に伸びたり、縮んだりしている。	機器によっては画面比率が変わる場合があります。異常ではありません。microSDHC カードに保存される動画、スマートフォンに保存される写真画像は正しく記録されます。
設定が反映されない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電波の状態により、スマートフォン・無線 LAN ルーター・本製品の通信が一時的に途絶えたため、受信できなかった可能性があります。再度試してください。 ●それでも反映されないときは、アプリや本製品を再起動してください。
ログインパスワードを忘れた。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源オンの状態で電源 LAN コードについている白いリセットボタンを 10 秒ほど押し、設定をリセットする事ができます。リセット後はパスワードが "admin" に戻りますので、一度ログイン後に、また新しいワードを設定してください。

リセットボタン



※android ver.9以降はアプリが対応していない為、サポートしておりません。ご了承ください。

本製品に関するお問い合わせ

株式会社ダイタク 〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷4-8-6
サポートメール：support@glanshield.com



最新マニュアルはこちらまで →
http://www.glanshield.com/gs_manual/



安全上のご注意

本製品を正しくお使いいただくために、必ずお読みください。本製品をご使用になる人や他の人への危害や損害を未然に防ぐために守っていただきたい事項を記載してあります。


表示の説明 次の表示区分は、表示内容を守らず誤った使用をした場合に生じる危機や損害の程度を説明しています。

 警告	この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡や重傷に結びつく可能性が考えられる内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。


絵表示の説明 次の表示区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。	 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示します。	 強制	強制（必ず実行していただくこと）を示します。
 ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。	 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。


警告

 **禁止** 本製品・ACアダプター・電源コードを加熱しないでください。また、高温になる場所で設置、使用保管しないでください。破裂、発火、発熱、火災の原因となります。


破裂、発火、発熱、火災の原因となります。

 **禁止** 電源コードをたばねて使ったり、無理に折り曲げたり、ぴっぱったりしないでください。


破裂、発火、発熱、火災の原因となります。

 **禁止** 本製品を狭い場所や風通しの悪い場所で使用しないでください。


破裂、発火、発熱、火災の原因となります。


 **禁止** 本製品を投げたり、落としたりして、強い衝撃を与えないでください。


故障、感電、破裂、発火、発熱、火災の原因となります。


 **禁止** 本製品を投げたり、落としたりして、強い衝撃を与えないでください。


故障、感電、破裂、発火、発熱、火災の原因となります。


 **分解禁止** 分解・改造をしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。

 **電源プラグを抜く** 使用中に煙が出たり、異臭や異常な音が発生したら、電源コンセントからACアダプターを抜いてください。
火災・感電・故障の恐れがあります。

 **強制** 日本国内のみ使用可能です。
海外での使用はできません。違う電圧で使用すると発煙、火災の原因となります。

 **強制** ACアダプター、電源コードは製品付属のものをお使いください。
本製品以外の付属品を使うと、発煙、発火の原因となります。

 **水濡れ禁止** 電源コードの接続部分は必ず防水処理を施してください。ぬれた手でACアダプターの抜き差しをしないでください。
製品本体は防水ですが付属電源コード、ACアダプターと各接続部分には防水処理を行ってください。防水処理をしていない状態でぬれた手をふれないでください。故障、感電の原因となります。

 **禁止** ほこりの多い場所での使用、保管をしないでください。
発煙、火災の原因となります。

※製品本体はIP66の保護等級を有していますが電源コードの端、ACアダプター接続部分は防水処理が必要です。

⚠ 注意



乳幼児やペットが触れる場所には置かないでください。

禁止

火災・感電・故障の恐れがあります。



本製品を不安定な場所や振動が発生する場所に設置しないでください。

禁止

落下してけがの原因となります。



腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。

禁止

故障による内部データ損失の原因となります。



本製品を強い磁界が発生する場所に設置しないでください。

禁止

故障の原因となります。



禁止

直射日光の当たる場所（自動車内など）、極端に低温になる場所で使用および保管しないでください。

故障や変形の原因となります。レンズに直射日光が長時間当たると発火、火災の原因となります。



強制

本製品に触れる前にドアノブやアルミサッシに手を触れて、静電気を取り除くようにしてください。

故障や変形の原因となります。レンズに直射日光が長時間当たると発火、火災の原因となります。



強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

わからない時は自治体に問い合わせをして、正しい方法で廃棄してください。

Wi-Fi(無線 LAN) および通信動作についての注意

- 本製品は電子レンジなどの家電製品や磁場・静電気・電波障害が発生する場所では使用できない場合があります。万一他の機器と電波干渉が発生した場合は、本製品の使用場所を変えるか、電波を発生する機器の使用を停止してください。
- 本製品は全ての Wi-Fi 対応機器との接続動作を確認していません。したがって全ての Wi-Fi 対応機器との動作を保証するものではありません。
- Wi-Fi 機器が使用する 2.4GHz z 帯は、さまざまな機器が使用する帯域です。Wi-Fi 機器は同じ帯域を使用する機器からの影響を受ける場合があります。正常動作中でも通信速度や通信距離が低下したり、通信が切断する場合があります。
- 設置場所の構造など様々な要因により、映像・音声の品質が変動する場合があります。また操作中の反応も不安定になる場合があります。手順通りの反応がない場合は再度同じ操作をする・しばらく待つ・接続の確認・アプリや本製品の再起動などをお試しください。

Wi-Fi(無線 LAN) ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

- 無線通信時のセキュリティとして、Wi-Fi の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によっては悪意ある第三者にお客様のプライバシー情報を盗み見られる可能性があります。また、悪意ある第三者に侵入され、不正に操作される可能性もあります。
- Wi-Fi 利用時に発生したデータおよび情報の漏洩、その他の損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

その他のご注意

- スマートフォンのタッチパネルの反応は機種ごとに差があり、保護シートの使用や個人差により反応しにくい場合があります。
- 本製品の設置やご利用は、被写体のプライバシーや肖像権などを十分に考慮のうえ、行ってください。
- 本製品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム(幹線通信機器や電算機システムなど)では使用しないでください。

製品保証書

■製品番号 GS-SMCO10

スマ見え CAM		領収書・納品書(コピー) 添付欄	
お買い上げ日			
※お客様	お名前		様
	ご住所		〒
	お電話番号		
販売店記載欄		製品保証期間 (お買い上げ日より) 1年間	

この製品保証書は下記の保証規約の内容で、無料修理または交換をお約束するものです。
購入日と購入店が証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合保証対象外となりますので、必ず大切に保管をお願いします。

保証規約

- [1]保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
保証期間の過ぎた商品や、購入日と販売店が証明できるもの(販売店が発行する領収書・レシートや納品書等)がないものは有償修理となりますので、本書と一緒に大切に保管してください。
- [2]保証適用除外事項について
次のような場合および事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお保証適用外の事由によって生じた製品の修理・交換に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。
A. 商品購入日と購入店を証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合。
B. 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要事項が明記されていない場合。
C. 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合。
D. 改造等の保証外動作を行った場合。
E. 製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合。
F. 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障または損傷が生じた場合。
G. 不良製品があった際、その不良部分につき発売元に申し出なく、自己で修正を試み他の製品に損害を与えた場合。
H. 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等の外部的要因による場合。
I. 極端な高温または低温の過酷な環境下での使用において故障または損傷が生じた場合。
J. 日本国外で使用された場合。
- [3]免責事項
A. いかなる場合においても、内蔵メモリーまたはメモリーカード内に蓄積されたデータに関して、その保存および保持は一切保証いたしません。
B. 輸送中における故障・損傷については、発売元は一切その責を負いません。
C. 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、または使用不能から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む)に関しては、発売元では一切の責を負わないものとします。
D. 製品および発売元サービスに関して、発売元の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、発売元は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実に発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。
E. 付属ドライバ・ソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、およびそれに準ずるお問い合わせに対しては、発売元はその対応義務を負わないものとします。

【瑕疵担保責任に関する特約】

商品に添付される保証書等の条件に従い、保証サービスが提供されます。保証書が添付されていない商品および保証書の条件が適用されない商品については、上記「保証期間」・「保証適用除外事項」のみの対応となるものとし、法律上の瑕疵担保責任の規定は適用されないものとします。